

日ラグ協発第 18-118 号

平成 30 年 5 月 18 日

関東ラグビーフットボール協会

会長 水谷 眞 様

関西ラグビーフットボール協会

会長 坂田 好弘 様

九州ラグビーフットボール協会

会長 森 重隆 様

(公財)日本ラグビーフットボール協会

専務理事 坂本 典幸



### RWC2019 大会期間中の公式大会等の開催について(通達)

拝啓、平素はラグビーの普及発展につきまして多大なるご尽力を賜りまして厚く御礼申し上げます。

さて、来るラグビーワールドカップ 2019 日本大会の開催期間中(2019年9月20日～11月2日)は、協会と Rugby World Cup Limited 間で締結している『Host Union Agreement』において、エリートレベルでの試合は、原則として実施しないこととされております。

また、同大会の盛り上げにラグビー界を挙げて努力していくなかで、グラウンドの使用状況、レフリーの稼働状況等が非常に厳しい状況となることが想定されることから、各支部においては、同期間中を避けた試合・大会スケジュールの調整をお願いいたします。

各支部におかれましては、近隣地域でのラグビーワールドカップの試合開催日程等を踏まえ、全国高等学校ラグビーフットボール大会予選試合、各大学リーグ下部リーグ、トップイースト、トップウエスト、トップキュウシュウ各リーグ以下の試合スケジュールを計画していただくようお願いいたします。

なお、国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体 2019」(2019年9月28日～10月8日)については、国の行事であることから、協会として、ラグビー競技に参画することといたします。

敬具

【参考: Host Union Agreement 抜粋】

1.4 The Host Union covenants, warrants, represents, undertakes and acknowledges to the Company;

1.4.8 That no elite level domestic Rugby shall be played in the Host Union during the period of the Tournament unless otherwise agreed by the Company in writing. For the avoidance of doubt this shall also include elite cross-border competitions involving domestic teams.

以上